

世界陸上・デフリンピック ビジョン2025 アクションブック バージョンアップ (概要版)

- ◆ 東京2020大会では、サステナブルな社会への道筋を示すとともに、ボランティア文化の定着といった 多くのレガシーも生まれました。このように、国際スポーツ大会は、**社会をより輝かせる力**を持っています。
- ◆ 2025年の世界陸上とデフリンピックにおいて、東京2020大会のレガシーをしっかりと受け継ぎながら明るい未来への歩みを加速させるため、都は昨年度までに「ビジョン2025」及び「アクションブック」を策定しました。
- ◆ 本書は、両大会の開催が目前に迫る中、この「アクションブック」の内容を充実させ、 両大会を通じた取組や、その中で創出されるレガシーを体系的にお示ししたものとなります。



ビジョン2025 (基本方針)



アクションブック (取組指針)

東京2025 世界陸上 9月13日~21日

2025

東京2025 デフリンピック 11月15日~26日

全ての人が輝く インクルーシブな街・東京へ

ビジョン2025の実現に向けた基本的な考え方

3つのConcept

- **◆ 東京2020大会のレガシー**を継承・発展
- ◆ 両大会一体となって**ウェルネスの向上や社会変革**を推進
- ◆ 2025年を機に、東京に新たなレガシーを創出

Sports + 10 O Action

【スポーツの価値を再認識】 – 推しスポーツProjectの展開

【みんなが つながる】 ①大事な情報、伝える工夫 ②デジタルで拓く東京の未来

【世界の人々が出会う】 ③芸術文化に触れ、感じる ④世界に東京の魅力をPR

【こどもたちが 夢をみる】 **⑤2025 for キッズ ⑥2025 with キッズ**

【未来へつなぐ】 ⑦みんなで守る、みんなの環境 ⑧共に生きる未来を創る

「推しスポーツProject」

「10のAction」における主な取組と目指す姿(レガシー)

- ◆両大会の開催を機に、スポーツを 「する・みる・支える・応援する | の視点から、様々なスポーツに 親しむ機会を創出
- ◆都民一人ひとりの好みや特性に 合ったスポーツの楽しさ

=「推しスポーツ」の発見を支援

「推しスポーツ」の発見・実施を 後押しする 3 つの取組

≪キッズスポーツプログラム≫ アスリートとの交流や子供 (親子) 向けスポーツ教室など

≪健康長寿プログラム≫ 体力測定に基づく運動指導や、 シニアを対象とした交流会など

≪Let's enjoy sports! ≫ 各種大会や試合観戦、ボラン ティアなどを通じた楽しさ・ 面白さの体感

みんなが つながる

- ①国際手話人材の育成や、都立スポーツ 施設のアクセシビリティ設備整備
- ②公共施設へのユニバーサルコミュニケー ション機器の導入や、大会での技術活用



今後の情報保障の充 実や新たなコミュニ



ケーション技術の普

世界の 人々が 出会う

- ③3つのアートプロジェクトや、芸術文化 **へのアクセシビリティ向上**への取組
- ④競技会場や関連イベントでの**東京の魅力** 発信や、スタートアップの技術活用



芸術文化の振興や 訪都旅行者数の増加、 スタートアップの成



こども たちが 夢をみる

- ⑤国立競技場での**子供向け陸上教室**や、 学校における**聴覚障害の理解啓発**
- ⑥両大会の**競技観戦への招待**や、**大会の** シンボル制作への参画



子供たちの



健やかな成長



未来へ つなぐ

- ⑦次世代型ソーラーセルやSAFの活用など、 環境に配慮した取組の推進
- **⑧ハンドブック**などを通じた共生社会の 発信や、多様な人々との**交流イベント**



持続可能な社会や 共生社会の実現に 向けた歩みの加速

みんなで 創る

- ⑨多様な人々のボランティア参画(合計約) 6 千人) や、**デフアスリートへの支援**
- ⑩節目を捉えた気運醸成イベントや、競技 会場及びその周辺でのスポーツイベント



🚵 🧖 ボランティア文化の さらなる根付き、



スポーツへの継続的 な関わり